



交通事故、多発中！

今年度、苫小牧市内では児童生徒の交通事故が増加しています。歩行者と自転車の衝突、自転車と車の衝突などの事例が相次いでいます。本校でも被害や加害の当事者にならないよう、日常的に指導を繰り返しているところです。各ご家庭におきましても改めて交通安全についてお子さんとお話していただければ幸いです。

また、ヘルメット着用は努力義務ですが、命を守るために大切です。昨年、道内の自転車交通事故で亡くなられた方の半数以上が頭部損傷だったそうです。つまり、ヘルメットを着用していれば助かった命もあるということです。子どもの命を守るためにも、ヘルメット着用をご検討ください。

以下は、交通安全について7月に全校児童にアンケートをとった結果です。

歩いている時

4月から6月に歩いている時に交通事故にあいそうになったことがある。・・・17%

4月から6月に歩いている時に交通ルールを守らなかったことがある。・・・21%

自転車に乗っている時

4月から6月に自転車に乗っていて交通事故にあいそうになったことがある。・・・7%

4月から6月に自転車に乗っていて交通ルールを守らなかったことがある。・・・25%

ヘルメットについて

自分用の自転車のヘルメットをもっている。・・・57%

*ヘルメットをもっている児童が半数以上というのは、素晴らしいですね。

【交通安全について】

- ・道路を横断する時は、信号機や横断歩道のある交差点を利用すること。
- ・道路を横断する時は、必ず止まって左右の確認をしましょう。
- ・道路を横断する時は、自転車を降りて押して渡りましょう。
- ・自転車に乗る時は、命を守るためにヘルメットを着用しましょう。
- ・自転車で、道路の真ん中を走らない。
- ・歩く時も自転車に乗る時でも、横に広がらない。

貴重品の盗難について

1学期の終わりごろから、公園などの自転車のかごに入れておいたスマホや財布などの貴重品が盗まれる事件が多発しています。警察からも児童への呼びかけのお願いがきています。「大切なものは自転車のかごに置きっぱなしにしないで、必ず持ち歩くこと」ということを、何回も子どもたちには学校で話しています。保護者の皆様からも、子どもたちによく話してください。盗まれてからでは手遅れです。